

令和2年5月26日

生徒・保護者の皆様

広島翔洋高等学校

校長 門脇 治隆

6月からの学校再開について（お知らせ）

拝啓 万緑の候、皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、現在令和2年5月31日まで臨時休校となっておりますが、監督所轄庁の通知を受け、令和2年6月1日から学校を再開いたします。新型コロナウイルス感染予防の視点を踏まえ、今後の日程及び留意事項等を下記のとおりとしますので、ご確認とご協力のほどよろしくお願いいたします。

敬具

記

1. 学校再開に向けた対応

- ① 当面、登校中の感染リスクを避けるため、通学時間を30分繰り下げます。9時05分までに登校、9時10分からSHR、9時20分から1時間目、45分授業で6時間目（特進コースは火・木7時間目）まで行います。なお、6月1日（月）の1時間目はLHRとします。
- ② 毎朝、登校前の検温をお願いします。発熱、風邪の症状等がある場合は、自宅で休養してください。登校までに検温できなかった場合は、登校後、直ちに保健室で検温してください。
- ③ 臨時休校の回復措置として、1学期の終業式を7月31日（金）、2学期の始業式を8月24日（月）と行事予定を組み替えます。

2. 学校生活での注意事項

- ① 手洗いや咳エチケットの徹底をお願いします。教室には、継続して除菌効果のある超音波式噴霧器を設置し、廊下の手洗い場には、ハンドソープ、校内の主要個所に手指消毒液を常備します。
- ② 可能な限り、登校から帰宅までマスクの着用をお願いします。マスクの準備が難しい場合は、若干保健室にマスクの備蓄があります。
- ③ 授業1時間ごとに教室の換気をおこない、長時間密閉空間を作りません。
- ④ 食堂の利用は対面で座らないようにし、大きな声で会話をしないように注意してください。

3. 生徒・教員等に感染者が出た場合について

- ① 生徒・教員等に感染が判明した場合、又は生徒・教員等が感染者の濃厚接触者に特定された場合は「出席停止」とします。また、感染者と同じ教室等で授業、クラブ活動等をおこなった生徒・教員等は濃厚接触者となるため、その該当クラス、クラブは、「学級・クラブ閉鎖」とします。この停止等の期間の基準は、保健所等の判断を基準とします。
- ② 感染者の学校での活動、接触者の多寡、学校における感染対策の状況等を勘案し、保健所等と相談し、学校の全部又は一部を臨時休業とする場合があります。

4. クラブ活動について

- ① 6月1日（月）から時間短縮で再開します。当面、宿泊を伴う活動（合宿、大会遠征等）は自粛とします。
- ② 部室は短時間の利用とし、一斉に利用しないように注意してください。
- ③ 発熱、風邪の症状等の体調不良があった場合は、クラブ活動に参加せず、休養してください。
- ④ 活動で利用する器具・道具等は、丁寧に水拭き清掃をおこないます。また、給水等で使うコップやボトル等を共有しないこととします。

5. その他

- ① 今年度の学校行事（翔洋祭・体育祭・修学旅行等）の実施の有無・時期等につきましては、感染状況等を考慮しながら検討しております。決定した内容については、ホームページ掲載、メール配信でお知らせいたします。
- ② 食堂は営業していますが、座席数を減らし、対面での食事を避けるようにして下さい。
- ③ 今後、感染状況に変化が生じた場合、改めて必要な対応を取る場合もあります。その場合は、ホームページ掲載、メール配信でお知らせいたします。

以上